



フィールドと  
つながる  
×  
絵本  
原画展



絵で感動！

# くさきみ 草木の実



フィールドで  
もっと  
感動！



会期 2024 11.9 (土) ▶ 2024 12.27 (金)

※会期中休園日：11/11(月)・18(月)・12/16(月)・23(月) ※会期等は変更になることがあります。詳細はホームページ等でご確認ください。

入園料 320円 ※高校生以下・65歳以上・障がい者とその介護者1名まで無料  
開園時間 9:00～16:30 ※入園は16時まで

主催

国立科学博物館附属自然教育園  
株式会社少年写真新聞社

お問い合わせ(自然教育園)  
03-3441-7176



自然教育園HP

国立科学博物館附属 自然教育園 (港区白金台) 教育管理棟1階展示スペース  
天然記念物及び史跡

フィールドと  
つながる  
×  
絵本  
原画展

くさ き み  
**草木の実**

自然を題材とした絵本には、  
新しいことを知る「感動」と好奇心をくすぐる「興味」がたくさん  
詰まっています。絵本を読んだあとにフィールドで本物の自然を見ると、  
感動はさらに深まり、興味は理解へとつながります。

「草木の実」の色や形は多種多様。そこには、動けない植物ならではの、  
タネを遠くに運ぶための工夫がたくさん詰まっています。  
本展では、そのユニークな姿を美しい絵本原画で紹介します。

絵本が伝える自然の魅力。フィールドだから気づくこと。  
その相乗効果から、自然の「おもしろさ」と「不思議」を  
より感じていただけるような工夫を散りばめました。

◆フィールドとつながる絵本◆

『旅をしたがる草木の実の知恵』



実が美味しくなるのも、  
ベタベタとくっつくのも  
動物に運んでもらうため。  
風に乗って飛ばされたり、  
水に浮かんで流されたり  
するのも、タネを遠くに  
運ぼうと、旅をしたがる  
草木の実の知恵です。



© 盛口 満

●絵と文 盛口 満(通称、ゲッチョ先生)●

緻密な絵と軽妙な文、豊富な博物学的知識で  
自然のおもしろさと奥深さを万人に伝える達人！

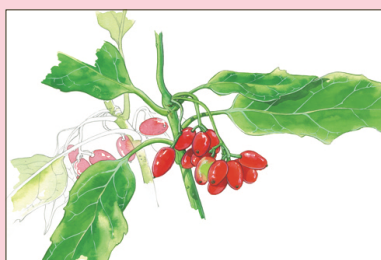


© 安田 守

●写真 安田 守●

長期にわたり、根気強く生きものに向き合って、  
自然の不思議を丹念に記録する  
生きもの写真家。

ぼくの自然観察記 『ドングリのたんけん』・『木の実のたんけん』



アオキ

© おくやま ひさし



スダジイ

© おくやま ひさし

秋の野山や公園などを歩く楽しみに、  
色とりどりの木の実や地面にいっぱい  
広がったどんぐりとの出会いがあります。  
普段気づかない木の実の魅力を  
絵とフィールドで紹介します。

●絵と文 おくやま ひさし●

自ら絵を描き写真を撮り、自然の不思議や  
おもしろさを、絵本で伝える野遊びの達人！

◆自然教育園ってどんなところ？◆



大都市「東京」に残された  
貴重な森林緑地



四季折々にさまざまな  
生きものを身近に  
観察できます



●JR山手線 目黒駅東口・東急目黒線 目黒駅正面口(中央口)より徒歩9分  
●東京メトロ南北線・都営三田線 白金台駅1番出口より徒歩7分  
東京都港区白金台5-21-5